「令和7年度鳥取砂丘月面実証フィールド情報発信のための一般参加型イベント
企画運營業務」についての質問回答

Q1

荒天時の翌日への延期については、どのタイミングで判断・指示があるのか

→基本的には前日の午後5時頃を想定しています。

ただし、受託者の準備のスケジュール等を考慮して判断する必要があるため、受託者の決定後、県と受託者とが綿密に協議した上で決定することとします。

Q2

土曜日も予備日の日曜日も荒天だった場合の開催はどうなるのか

→両日共に開催が困難な荒天であった場合は中止を想定しています。

なお、中止の場合の委託料の精算については、県と受託者とで協議の上、決定することとします。

Q3

特にターゲットとしている子供の年齢があれば教えてほしい

→想定する対象者は鳥取県内在住の小学校1年生～6年生としています。

その中でも、親子参加であることから中学年までがメインターゲットになることを想定していますが、高学年をターゲットにした企画提案としていただいてもかまいません。

Q4

ポスターおよびチラシの印刷について、昨年の配布数など目安となる枚数を教えてほしい

→昨年度実績は、チラシ1,000部、ポスター10部でしたが、定員の上限まで来ていただくために、どのような情報発信を行えばよいか、そのためにはどの程度の印刷物が必要となるかの提案をお願いします。

Q5

10月・11月の土日のうち、ルナテラスの利用が可能な日を教えてほしい

→ルナテラスのみでの利用であればどの日程でも可能です。

ただし、同敷地内の「建設実証フィールド」は10月6日(月)～10日(金)に利用が予定されているため、準備・撤去作業がこれらの日と重なる場合、ルナテラスのみの利用であっても、建設実証フィールドの利用の妨げになるような、大がかりな作業はできません。

(7月11日現在)

なお、イベント当日は建設実証フィールドが利用できる可能性もありますが、企画提案段階では、ルナテラスのみの使用を前提としてください。

Q 6

鳥取県様からプレスに当日の取材を呼びかける予定はあるか

→当日のプレス取材に加え、参加者募集についても報道機関への資料提供を予定しています。

Q 7

「イベント保険」について、当社のイベント保険の認識は「施設賠償責任保険」と「傷害保険」だが、鳥取県が考える「イベント保険」は何を指しているか？（補償対象など）。

・昨年など、過去に実施したイベントではどのような保険（金額も）に加入していたか、保険料や補償内容など教えてほしい。

→「イベント保険」については、記載の認識で相違ありません。

なお、昨年度までは、県の仕様書ではイベント保険への加入を定めておらず、受託者が任意で加入していたため、過去の実績については回答を差し控えさせていただきます。

提案者の経験等に基づき、企画内容等を踏まえてご判断ください。